









「矢部くん」

「……っ  
さどりちゃ……っ  
ど……っして……!?

「……ごめんなさい」

「矢部くんとセックス  
するのにながたが  
邪魔だから」

「ぞ……んなっ  
んぐ……ご……っ」

「んぶツ!!」

「……これ  
いいかしら」

「お疲れ様  
でやんす♥」

「さ……早く  
セックス  
しましょう」

「た……たいへんだ……  
方法は分からないけど  
聡里ちゃんが……」

「矢部くんに  
操られている……っ!」

「ど……  
どうにか……して……っ」

「ふふ……♥  
それじゃあ  
パワプロ君の前で  
遠慮なく……♥」

「彼女を……」

「……助け……ない……と……」











……

……ん……

……あれ？

なんで俺……  
部室で寝てるんだっけ……

やべ……ん

たしか……彼女と……  
……聡里ちゃんと……  
話してるときに……  
……矢部くんが来て……

それから……

あっ聡里ちゃん  
パワプロ君が  
起きたでやんす



あっ……  
聡里ちゃん……  
おはよう……

うわ……聡里ちゃんの  
身体……エツロ……

パワプロ君……

いいな……矢部くん……  
俺も聡里ちゃんと……  
くっつきたい……♡

部室のコンドーム  
切らしちゃったから……  
……すぐ買ってきて

あ……ごめんっ！  
……すぐ行ってくる

思い出した……俺……

矢部くんの  
コンドーム補充係  
だったんだ……！！

走って  
やんす♡

矢部くんに聡里ちゃんを  
抱いてもらうんだから……  
コンドーム買ってくるのが  
彼氏の役目……だよな！

みゅ♡  
みゅ♡  
みゅ♡



